

# GRAN HAREM RESORT



RIS

「ようこそつ  
ラブジュエル  
リゾートへ♡」

「ここではっ♡  
お客様の  
疲れを癒す…んっ♡  
様々なサルビスを  
行っております♡」

「落ちてる女の子は  
拾ってもいいですけど♡  
あんっ♡ケンカは  
しないでくださいね♡」



「くうう…団のためとはいえ  
私がおんな不埒なまねを…」

「こういうのは経験がなくて  
その…下手かもしれないが  
我慢してくれ」

にちっ…にちっ…  
ぬっ…ぬっ…  
ぬっ…ぬっ…

「くっ…んっ…  
ど…どうだろうか  
気持ちよく  
な…な…てくれるか？」

にちっ  
ぬっ

ぬる

ぬる



「あっこらっ  
何をしてる!？」

「本番は無しだと  
言ってたじゃ…」

ぬりやう

ガイ...

ぬぷんっ!!

「んぐうううううっ!!」

「ぐっはっ!!  
ああっやめっ  
そんなんっ乱暴にい!？」





「よ…ようこそ  
ここでは…えーと  
私たちドラフの乳じぼりを  
体験してもらい…ます?」

「うう…  
よお…」

「今日だけわしらの乳を  
自由にしていよ  
無論おぬしにも  
少しばかり  
協力してもらおうがのう」

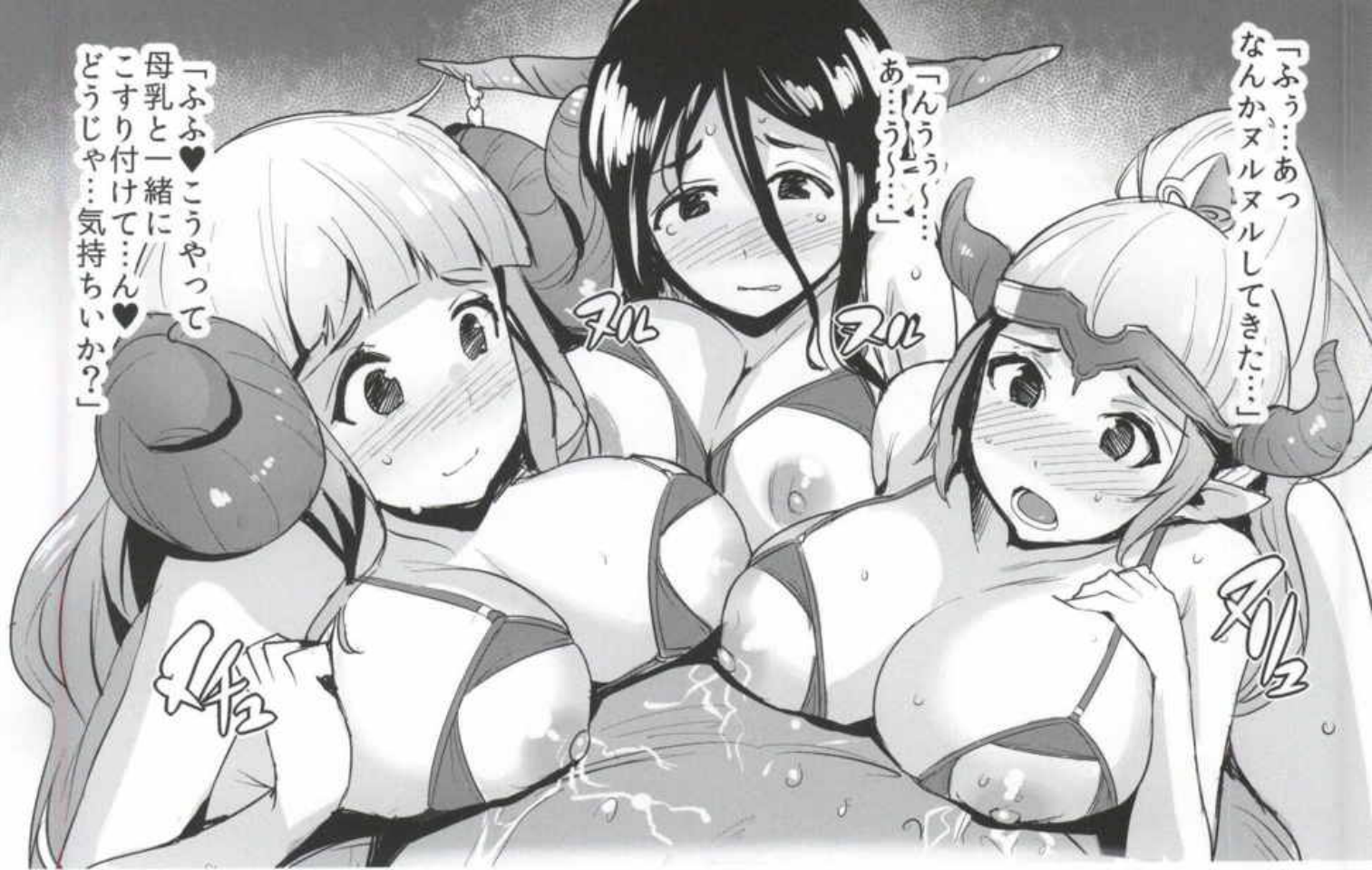


「ひあっ  
ちよっ!？」

「さ…」

「ひゃんっ♥  
がつつくのう♥」





「ふう…あつ  
なんかヌルヌルしてきた…」

「んうう…  
あ…うう…」

「ふふ♥こうやって  
母乳と一緒に  
こすり付けて…ん♥  
どうじゃ…気持ちいか？」



「ふあつ  
なにコレ!？」

「すう…」

「はは♥もう辛抱  
たまらんようじゃな♥」



ぶちゅつちゅ  
ちゅうぱつるろつ

「んちゅつぶあつ  
じゅご…硬くて…熱すぎ♥」

「んぼつ  
んぶうう…♥」

「レロ♥レロ♥  
レウ♥レル♥  
ぱあつ♥こんな  
立派な男根は久々じゃ♥」



「ふうあああっ♡♡♡」

びゅるうっ!!



「はっ♡はっ♡  
お楽しみは  
頂けましたか？」

「まあ…  
よお…♡♡」

「ドラフの乳は  
栄養満点じゃからな♡  
元気になったら  
また来るんじやな♡」



「あは♥みなさん  
今日は私のために  
お集まりいただき  
ありがとうございます♥」

「弟のおちんちんの味が  
どうしても忘れられなくて♥  
みなさんの立派なおちんちんで  
思い出させてほしいです♥」



「やん♥焦らないでください…  
んふふ…あの子も  
こんなふうにはやんちゃでした♥」

「大丈夫ですよ  
みーんなお姉ちゃんが  
気持ちよくして  
あげますからね♥」





「んぶ  
汚れもきちんと  
落としまじようね♡」

ぽん

れうれろろ♡  
んちゅつちゅじゅ♡  
「んあつ♡つふう♡  
ひゅごい♡  
ねつとりしてまふ♡」



「んぶ♡んぶつ♡  
れろれろれろ♡  
んぶちゅ♡ちゅうう♡」



ぶちゅつちゅ♡  
レロレロ♡ぶちゅちゅつ♡

「んむつひはつ♡  
ろうれふは？  
おくちせつくす♡」



「んううつぶあつ♡  
はあつ♡はつ♡  
ろろろぞぞ♡」

「くっさい特濃ざーめん♡  
おくひめがけて  
びゅっ♡つてじてくらさ♡」

びゅるっ!!  
びゅるっ!!  
びゅるっ!!

「ぶぶぶっ♡んっぶ♡  
んらららっ♡ぱあああ♡」

「んちゅ♡ぷはあ♡  
この喉に張り付く感じ!!  
やっぱりたまらないですね♡」

「あら♡まだまだ  
元気いっぱいですね!!  
そういうところも  
そっくりです♡  
今度はもっと濃いのを  
だしてくださいね♡」

は♡  
は♡  
は♡

は♡  
は♡  
は♡

は♡  
は♡  
は♡



「なあにスーテラ…  
怖いのお? あん♥  
やっぱ…ん♥まだまだ  
ガキねえ…あんっ♥」



「本当に私たちも…  
やらないのでは  
ならないのでしょうか?」

「あの…  
メーテラ姉さま…」



「こーんな楽しくて  
気持ちいことしないなんて  
人生損してるわよおっ♥」



「精液は魔力を高める  
効果もあるじ♥」

「こんな機会  
めったにないんだから♥  
二人も楽しみなさいよ♥」

「はわっ  
ああの…優しくして  
ほしいのですっ」

「へっ…っ」

「アステールには  
あまりひどいことは…  
うっ!? わ私も少し  
心の準備を…」

ぐっ…

にちっ

「「ひうっ!?」

ぐっぐっ…っ

パンっ♡♡♡  
パンっ♡♡♡  
パンっ♡♡♡  
パンっ♡♡♡

「「あっあああああ!?」

ビクッ

ビクッ

ビクッ



「あつもう帰っちゃうの？  
ふふ♥ちやんと  
おもてなしできたかなあ」

オイラは  
肉を喰ひたいぞ！

「ここにすれば  
いつでもドスケベ団員達が  
あなたのオチンチンを  
お世話するから♥  
絶対にまた来てよね♥」



アツ



カク

あーっ♡  
カク

おっさん

あーっ♡

カク

おっさん

カク



ヤッぱりおっさん  
会長が家族になっでくたあって!!



せーっ そのための儀式を頼む!!

カク





Wakamaker